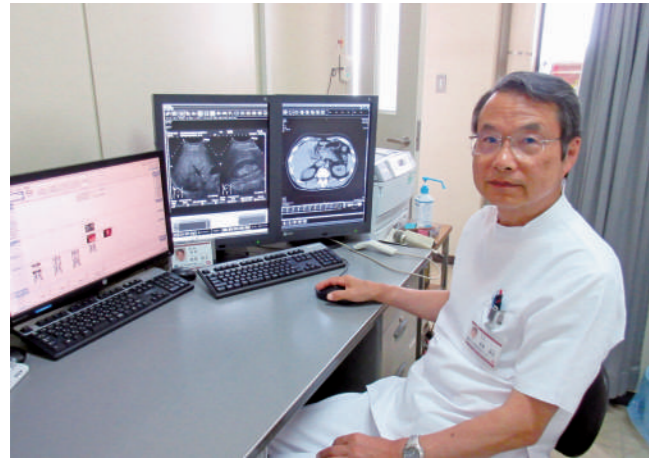




公益財団法人 富山県健康づくり財団

# 富山県健康増進センター

コストを抑えながらも診療の効率化が可能に  
受診者様、スタッフともに診療に関わる負担を軽くしてくれた「STELLAR」



能登所長

## 導入経緯

当センターの希望に沿う  
目端の行き届いた機能が魅力の「STELLAR」

当時利用していた PACS のサポートが終了したのを機に、当センターは今まで手が届かなかったところに手が届くようになる事と、マッチングの即時性という2つのポイントに的を絞って、新たなシステムの選定を行っていました。アストロステージの STELLAR は、数ある候補の内一つでした。

STELLAR の導入に踏み切ったのは、当センターが目標としていた2つのポイントが実現可能だったことと、当センターと同県にある黒部市民病院で運用されているところを目にする機会があり、使い勝手の良さを感じたからです。

導入の決定後、データ移行のスパンの短さに不安を感じた部分もありましたが、アストロステージを含めた関係各所の尽力により、多少のトラブルはあったものの、無事に稼働日を迎えることができました。

以前は、外部の読影先に USB ハードディスクでデータを持ち出した際、過去画像の閲覧ができずにいましたが、STELLAR の導入後、過去データの参照が可能になったところか、現診療データとの比較、各部門の検査まで確認できるようになり、今では大変重宝しています。一覧としてデータの表示が可能になったので、各部門での診断内容を把握することができ、精密検査が必要な箇所を効率的に探しだせるようにもなりました。

また、当センターは人間ドックや巡回が主になるので、外部での読影が必須となります。外部読影の際に、以前は数字データで表示だったものが、アストロステージの USB 読影機能の導入後、受診者の名前表示になったので読影医が間違ったファイルを開くということがなくなりました。

導入システム	
DICOM 画像管理システム	Nazca
RIS システム	NazcaRIS
DICOM 変換ツール	Transfer Tool
診療情報統合システム	STELLAR
ドキュメント作成&管理システム	STELLARReport

## 導入効果

精密検査の有無の判断が容易に  
受診者様、医師、技師の時間的負担が軽減

様々な機能を携えた STELLAR ですが、導入や運営にかかるコストが一般的なシステムより安価に対応いただけたので、大変ありがたかったです。

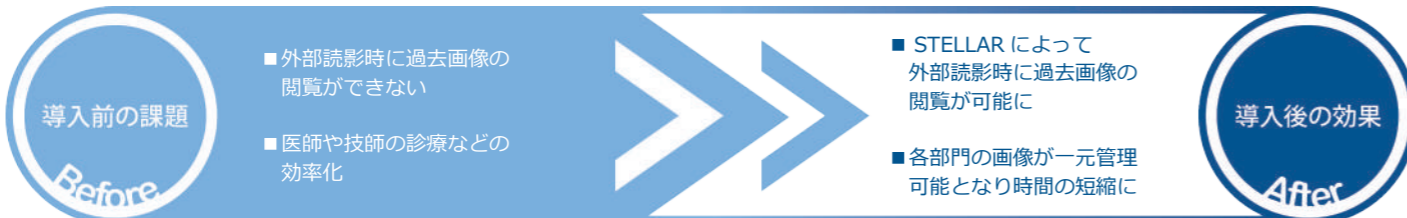
STELLAR の導入によって、内外の読影画像に過去画像が付随するようになったのは本当に大きな変化でした。比較読影が容易になったため、精密検査の有無を判断するための助けとなり、結果として余計な精密検査を行わずに済むようになったからです。

また、以前は別々のシステムを使用してできなかった各部門の画像の参照も、アストロステージのシステムで一元管理できるようになり、医師、技師ともに利便性を感じています。ビューアの動作もスピードアップし、胸部読影などもスムーズに行うことができるようになりました。

様々な場面での診療の効率化が図れたことにより、受診者様へ掛かる時間的負担も軽減され、先生方にも好評です。アストロステージの製品を選択して良かったと思うと同時に、今後の展望にも期待しています。



放射線技師の皆さん



## 富山県健康増進センター：システム導入時期 / Apr 2014



当センターは、県民の明日への健康づくりを支援する健診施設として、県民の健康増進を図っています。主に、総合健診や婦人健診コース等の健診や、人間ドックや生活習慣病予防健診などを行う傍ら、がんや結核等の検診を検診車で巡回する事もあります。このほかにも、禁煙外来の開設と共に公益財団法人結核予防会や公益財団法人日本対がん協会のグループとして協力しながら、結核やがん予防に関する啓発普及事業の実施も行っています。公衆衛生の向上・地域社会の健全な発展に寄与していく目的のもと、取り組んでいます。

所在地：富山県富山市蛸川 373  
病床数：健診センターの為病床無し  
診療科：人間ドック・協会健保の生活習慣病予防健診  
労働安全衛生規則に基づく、雇入時、定期健診、住民基本検査等



**今後の方針**

当センターの理念は、人々が健康な暮らしを営む上で必要な、質の高い健康管理を提供することです。北陸におけるフラッグシップセンターを目指しています。医療者の立場のみならず、利用される方々の視点を大切に、現状に甘んずる事なくプロフェッショナルとして日々チャレンジし続けます。健全な経営を基盤として、利用者とそのご家族、当センターに関わるスタッフ、すべての幸せが得られるよう努めたいと思います。

**今後の期待・要望**

保守対応と共に行われる、さらなるバージョンアップが楽しみでいます。要望としては、STELLARReport の操作性の向上と、USB 読影の使用時にも一次二次と読影者を記載出来るようになるとうれしいです。要望はたくさんありますが、アストロステージと当センターが共に作り上げているという意識が最も大切だと思うので、忘れず心がけてもらいたいです。

## システム構成図

